

公益社団法人劇場演出空間技術協会 平成 30 年度事業報告

平成 30 年度の事業計画に基づき実施した事業は次の通りである。

1.会議

1)総会

平成 30 年度通常総会（平成 30 年 5 月 24 日 14:00～17:00）

ホテルローズガーデン新宿別館ローズルームに於いて開催。

(1)審議事項：

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 承認の件

第 1 号議案平成 29 年度事業報告承認の件について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から活動内容の報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により賛否を諮った結果、議長を除き賛成 51 名、反対 0 名で原案通り承認された。

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算報告 承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算報告承認の件について財務担当の大志万副会長より説明があり、尾澤監事、間瀬監事による監査を受け、監査報告書を受領しているとの報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により賛否を諮った結果、議長を除き賛成 51 名、反対 0 名で原案通り承認された。

第 3 号議案 理事の職務権限規程（改訂版）（案）承認の件

規程改訂作業部会担当の山田理事から、定款第 34 条（責任の免除又は限定）第 3 項に、賠償責任の限度額は、理事の職務権限規程によって定めるとされているため、同規程に第 13 条として責任の免除又は限定について追記し、以降の条項番号を繰り下げた改訂版の案であるとの報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成 51 名、反対 0 名で原案通り承認された。

第 4 号議案 正会員 A 荻野 均 三精テクノロジーズ株式会社

理事就任承認の件

第 5 号議案 正会員 A 青野 時彦 株式会社東京舞台照明 理事就任承認の件

第 6 号議案 正会員 A 西奈美 博 東芝エルティエエンジニアリング株式会社

理事就任承認の件

第 7 号議案 正会員 A 河瀬 靖憲 パナソニック株式会社エコソリューションズ社

理事就任承認の件

第 8 号議案 正会員 A 崎山 征雄 不二装備工業株式会社 理事就任承認の件

- 第 9 号議案 正会員 A 森 健輔 森平舞台機構株式会社 理事就任承認の件
- 第 10 号議案 正会員 A 西村 岩夫 ヤマハサウンドシステム株式会社
理事就任承認の件
- 第 11 号議案 正会員 B 伊東 正示 株式会社シアターワークショップ
理事就任承認の件
- 第 12 号議案 正会員 C 小川 幹雄 舞台監督（一般社団法人日本舞台監督協会）
理事就任承認の件
- 第 13 号議案 正会員 C 鈴木 伸一 電気音響システム（鈴音舎）
理事就任承認の件
- 第 14 号議案 正会員 C 中川 堅司 音響（エヌ・ケー・サウンドラボ）
理事就任承認の件
- 第 15 号議案 正会員 C 長谷川 祥久 劇場建築設計（有限会社香山壽夫建築研究所）
理事就任承認の件
- 第 16 号議案 非会員 尾澤 輝行 税理士法人尾澤会計事務所 監事就任承認の件
- 第 17 号議案 正会員 C 間瀬 勝一 公立文化施設運営（小田原市文化部文化政策課）
監事就任承認の件
- 議長より桂川潤次郎選挙管理委員会委員長、池田健、畑中祐介、南知之、青池佳子委員の紹介があり、理事、監事の立候補者、および選挙方法の説明があった。出席者24名及び代理出席者4名、委任8名の人数を確認して投票用紙が配布され、投票が行われた。会場投票と議決権行使の投票をあわせて、選挙管理委員の開票作業が行われた。
- 第 4 号議案 正会員 A 荻野 均 三精テクノロジーズ株式会社 理事就任承認
- 第 5 号議案 正会員 A 青野 時彦 株式会社東京舞台照明 理事就任承認
- 第 6 号議案 正会員 A 西奈美 博 東芝エルティールエンジニアリング株式会社
理事就任承認
- 第 7 号議案 正会員 A 河瀬 靖憲 パナソニック株式会社エコソリューションズ社
理事就任承認
- 第 8 号議案 正会員 A 崎山 征雄 不二装備工業株式会社 理事就任承認
- 第 9 号議案 正会員 A 森 健輔 森平舞台機構株式会社 理事就任承認
- 第 10 号議案 正会員 A 西村 岩夫 ヤマハサウンドシステム株式会社

理事就任承認

第 11 号議案 正会員 B 伊東 正示 株式会社シアターワークショップ
理事就任承認

第 12 号議案 正会員 C 小川 幹雄 舞台監督（一般社団法人日本舞台監督協会）
理事就任承認

第 13 号議案 正会員 C 鈴木 伸一 電気音響システム（鈴音舎）
理事就任承認

第 14 号議案 正会員 C 中川 堅司 音響（エヌ・ケー・サウンドラボ）
理事就任承認

第 15 号議案 正会員 C 長谷川 祥久 劇場建築設計（有限会社香山壽夫建築研究所）
理事就任承認

第 16 号議案 非会員 尾澤 輝行 税理士法人尾澤会計事務所 監事就任承認

第 17 号議案 正会員 C 間瀬 勝一 公立文化施設運営（小田原市文化部文化政策課）
監事就任承認

(2)報告事項：

第 1 号報告 平成 30 年度事業計画報告の件
議長の指示に従い、第 1 号報告 平成 30 年度事業計画書について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から報告があった。（別紙議案書を参照のこと）
質疑事項なし

第 2 号報告 平成 30 年度収支予算報告の件
議長の指示に従い、第 2 号報告 平成 30 年度収支予算について財務担当の大志万副会長から説明があった。（別紙議案書を参照のこと）
質疑事項なし

2)理事会

平成 30 年度においては次の通り、定例理事会を 4 回、臨時理事会を 1 回開催した。

第 41 回定例理事会（平成 30 年 04 月 18 日（水）14:00～16:30 於 JATET 会議室）

審議事項

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告承認の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算報告 承認の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 3 号議案に先立って、関連する第 11 号議案、第 12 号議案を審議することとした。

第 11 号議案 外部理事（監事）の賠償責任限定に関する契約書（案）の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 12 号議案 理事の職務権限規程（改訂版）（案）の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 3 号議案 平成 30 年度通常総会議事次第承認の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 4 号議案 選挙管理委員会提出理事監事立候補リストの件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 5 号議案 役職理事推薦の件

役職理事候補は下記である。

会長	森 健輔
副会長（第一）	西奈美 博
副会長（第二）	西村 岩夫
副会長（第三）	荻野 均
専務理事	中川 堅司

審議の結果、西村岩夫副会長推薦候補から副会長職は辞し、音響部会長の職務に専念したいと申し出があり、副会長一名は欠員として、全員一致で可決承認された。

第 6 号議案 正会員 C 岩井 秀行氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 7 号議案 株式会社ピーシーライツ 賛助会員 A 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 8 号議案 「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者推薦の件

審議の結果、推薦者なしで回答することが全員一致で可決承認された。

第 9 号議案 平井 哲史氏 正会員 C 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 10 号議案 平井 哲史氏 映像部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 13 号議案 慶弔関連対応細則（案）の件

審議の結果、原案通り全員一致で可決承認された。

第 14 号議案 久留米シティープラザ見学会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 15 号議案 世界劇場会議名古屋フォーラム 2018 後援名義使用許可の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 16 号議案 発刊物販売費用（送料等）による送付料金の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 42 回臨時理事会（平成 30 年 05 月 24 日（火）17:07～17:28 於ホテルローズガーデン新宿）

審議事項

第 1 号議案 代表理事、副会長、専務理事の選任及び業務担当執行理事の決定の件

第 41 回定例理事会にて 4 名を役職理事候補として推薦した。

審議の結果、下記のように推薦内容の通りで、全員一致にて可決承認された。

会長（代表理事） 森 健輔 森平舞台機構株式会社/代表取締役

副会長（第 1） 西奈美 博 東芝エルティエーエンジニアリング株式会社
/取締役アートライティング事業部長

副会長（第 2） 荻野 均 三精テクノロジーズ株式会社/取締役

専務理事 中川 堅司 音響（エヌ・ケー・サウンドラボ）

なお専務理事は、常勤とする。

また、業務担当執行理事について決議を行い、審議の結果、下記推薦内容の通りで、全員一致にて可決承認された。

統括責任者 森 健輔 会長

事業担当 西奈美 博 副会長

財務担当 荻野 均 副会長

総務担当 青野 時彦 理事

事務局統括 国内渉外担当 中川 堅司 専務理事

国際渉外担当 小川 幹雄 理事

コンプライアンス担当 崎山 征雄 理事

規程改訂作業部会担当 中川 堅司専務理事が兼務

また、顧問について決議を行い、審議の結果、下記推薦内容の通りで、全員一致にて可決承認された。

顧問 高田 一郎氏

第 43 回定例理事会（平成 30 年 8 月 22 日（水）14:00～16:00 於 JATET 会議室）

審議事項

第 1 号議案 JATET 誌 84 号の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 2 号議案 部会の入会申込承認の件

審議の結果、全部会提出名簿のとおり、全員一致で可決承認された。

第 3 号議案 部会の登録手続きの簡素化の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 4 号議案 正会員 C 伊藤 安雄氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 5 号議案 賛助会員 B 吉田 鋭治氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 6 号議案 平成 31 年度以降の JATET 事務局労務関係業務委託の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

追加審議事項

第7号議案 Inter BEE 2018 協力名義の使用許可お願いの件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第44回定例理事会（平成30年11月30日（金）14:00～16:00 於 JATET 会議室）

審議事項

第1号議案 来年度の JATET 誌 85号・86号の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第2号議案 正会員 A 三菱重工機械システム(株) 二宮 昌三 氏 機構部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第3号議案 正会員 A 三菱重工機械システム(株) 三木 正智 氏 機構部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 賛助会員 A ヒビノ株式会社 小野 良行 氏 音響部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 講習会・講演会に関する講師派遣基準細則（案）の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 謝礼支給規定（案）の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第7号議案 「JATET-M-5090-1 舞台機構設備保守点検時における安全作業指針」HP 公開の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第8号議案 「JATET-M-6040-2 舞台機構設備の運転操作の注意事項」HP 公開の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第9号議案 2019年度総会開催及び総会日時場所の決定の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第10号議案 2019年度以降の JATET 事務局労務関係業務委託先の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第11号議案 世界劇場会議国際フォーラム 2019in 可児 後援名義使用許可の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

追加審議事項

第12号議案 アジア劇場安全連盟よりの問い合わせの件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第45回定例理事会（平成31年2月22日（金）14:00～16:05 於 JATET 会議室）

審議事項

第1号議案 2019年度事業計画の件

審議の結果、全員一致で可決された。

第2号議案 2019年度事業予算の件

審議の結果、全員一致で可決された。

- 第 3 号議案 総会時の出席しない社員の書面による議決権行使の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 4 号議案 2019 年度資金運用計画の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 5 号議案 東芝エルティールエンジニアリング（株） 正会員 A 退会の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 6 号議案 賛助会員 A 東芝ライテック（株） 会員種変更（賛助会員 A→正会員 A）の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 7 号議案 正会員 A カヤバシステムマシナリー（株） 会員種変更（正会員 A→賛助会員 A）の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 8 号議案 正会員 C 森 幹雄氏退会の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 9 号議案 賛助会員 B 稲垣 雅弘氏退会の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 10 号議案 正会員 A 森平舞台機構(株) 伊藤 淑恵氏建築部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 11 号議案 正会員 A 森平舞台機構(株) 阿部 みゆき氏建築部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 12 号議案 正会員 A カヤバシステムマシナリー(株)山田 芳久氏機構部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 13 号議案 正会員 A カヤバシステムマシナリー(株)岡村 和徳氏機構部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 14 号議案 正会員 A カヤバシステムマシナリー(株)鈴木 慎也氏機構部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 15 号議案 賛助会員 B 森本 雅記氏 音響部会退部の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 16 号議案 「JATET-L-19210 演出空間専用差込接続器 D 型 30A 規格」の件
審議の結果、全員一致で可決された。
- 第 17 号議案 「引綱ロープの引っ張り強度試験結果及び廃棄基準」HP 公開の件
審議の結果、全員一致で可決された。

3)委員会

(1)事業執行連絡委員会

第 23 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 4 月 5 日 (木) 14:00~16:00 於 JATET 会議室)

外部理事(監事)の賠償責任限定に関する契約書(案)の件、理事の職務権限規程(改訂版)(案)の件、慶弔関連対応細則(案)の件、発刊物販売費用(送料等)による送付料金の件、世界劇場会議名古屋フォーラム 2018 後援名義使用許可の件、平井 哲史氏 正会員 C 入会の件、平井 哲史氏 映像部会退部の件、その他

第 24 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 5 月 15 日 (火) 14:00~15:00 於 JATET 会議室)

JATET リーフレットを Web 上での公開及びダウンロード可能にする件、その他

第 25 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 6 月 12 日 (火) 14:00~15:00 於 JATET 会議室)

正会員 C 伊藤安雄氏 退会の件、マニラロープの引張試験の実施要領の件

第 26 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 7 月 11 日 (火) 14:30~15:30 於 JATET 会議室)

賛助会員 B 吉田鋭治氏 退会の件

第 27 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 8 月 8 日 (火) 14:00~15:45 於 JATET 会議室)

講習会・講演会に関する講師派遣基準細則(案)の件、謝礼支払内規(案)の件、JATET 出版物頒布価格設定基準(案)の件、「照明家手帳」広告掲載の件、「平成 30 年度 全国公立文化施設名簿」協賛広告出稿の件、平成 31 年度以降の JATET 事務局労務関係業務委託の件

第 28 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 9 月 13 日 (木) 14:00~15:30 於 JATET 会議室)

ライティング・フェア 2019 協賛名義使用承認の件、JATET フォーラム 2018 再開催の件、機関誌テーマの方向性の件

第 29 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 10 月 15 日 (木) 14:00~15:30 於 JATET 会議室)

レジャージャパン 2018 (ILAJ2018) への後援名義使用承諾の件、「日生劇場第 25 回舞台フォーラム 2018」後援名義使用許可の件、北海道胆振東部地方の地震被害状況調査の件(経済産業省から依頼)、正会員 A 三菱重工機械システム(株) 二宮 昌三氏 機構部会退部の件、正会員 A 三菱重工機械システム(株) 三木 正智氏 機構部会入部の件、「講習会・講演会に関する講師派遣基準細則(案)」の件、「謝礼支給規程(案)」の件

第 30 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 11 月 16 日 (金) 14:00~15:15 於 JATET 会議室)

特になし

第 31 回事業執行連絡委員会

(平成 30 年 12 月 18 日 (金) 14:00~15:30 於 JATET 会議室)

部会委員登録の件(当日追加審議)、その他

第 32 回事業執行連絡委員会

(平成 31 年 1 月 18 日 (金) 15:00~16:30 於 JATET 会議室)

賛助会員 B 稲垣 雅弘氏 退会の件、ABTT(演出空間施設のための技術基準)翻訳の件、「JATET-L-19210 演出空間専用差込接続器 D 型 30A 規格」の件、その他

第 33 回事業執行連絡委員会

(平成 31 年 2 月 8 日 (金) 15:30~16:40 於 JATET 会議室)

正会員 A 東芝エルティールエンジニアリング(株) 退会の件、賛助会員 A 東芝ライテッ

ク(株) 賛助会員 A→正会員 A 会員種変更の件、正会員 A 森平舞台機構(株) 伊藤淑恵氏 建築部会退部の件、正会員 A 森平舞台機構(株) 阿部みゆき氏 建築部会退部の件、正会員 A カヤバシステムマシナリー(株) 山田芳久氏 機構部会退部の件、正会員 A カヤバシステムマシナリー(株) 岡村和徳氏 機構部会退部の件、正会員 A カヤバシステムマシナリー(株) 鈴木慎也氏 機構部会退部の件、賛助会員 B 森本雅記氏 音響部会退部の件、「引綱ロープの引張強度試験結果及び廃棄基準」HP 公開の件、「JATET-L-19210 演出空間専用差込接続器 D 型 30A 規格」の件、「舞台美術展 JATDT60」「第 46 回伊藤熹朔賞展」後援名義使用承認の件、その他
第 34 回事業執行連絡委員会

(平成 31 年 3 月 15 日(金) 14:00~15:00 於 JATET 会議室)

「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者の公募の件、「世界劇場会議名古屋 フォーラム 2019」の後援名義使用許可の件

2.JATET 部会報告

1) 教育研修部会

教育研修部会事業報告

活動概要

平成 30 年度は部会を 12 回開催し、施設見学会の計画・立案を行い、施設見学会を 1 回実施した。

活動内容

(1)見学会

イ. 久留米シティプラザの見学会 見学者 61 名(会員 50 名、非会員 11 名)

2018 年 7 月 3 日実施

(2)JATET ジャーナル

イ. JATET ジャーナル Vol.16 久留米シティプラザ 2019 年 3 月発行

(3)部会開催

イ. 平成 30 年 4 月 10 日	13 : 00~14 : 00	第 34 回教育研修部会開催
ロ. 平成 30 年 5 月 28 日	13 : 00~14 : 00	第 35 回教育研修部会開催
ハ. 平成 30 年 6 月 25 日	13 : 00~14 : 00	第 36 回教育研修部会開催
ニ. 平成 30 年 7 月 31 日	11 : 00~11 : 30	第 37 回教育研修部会開催
ホ. 平成 30 年 8 月 31 日	11 : 00~11 : 30	第 38 回教育研修部会開催
ヘ. 平成 30 年 10 月 1 日	13 : 00~13 : 15	第 39 回教育研修部会開催
ト. 平成 30 年 10 月 30 日	11 : 00~11 : 30	第 40 回教育研修部会開催
チ. 平成 30 年 11 月 27 日	11 : 00~11 : 30	第 41 回教育研修部会開催
リ. 平成 30 年 12 月 19 日	11 : 30~12 : 00	第 42 回教育研修部会開催
ヌ. 平成 31 年 1 月 29 日	11 : 30~12 : 00	第 43 回教育研修部会開催
ル. 平成 31 年 2 月 13 日	11 : 30~12 : 00	第 44 回教育研修部会開催
ヲ. 平成 31 年 3 月 19 日	11 : 30~12 : 00	第 45 回教育研修部会開催

2) 建築部会

建築部会事業報告

活動概要

定例会部会を計8回、その他分科会を開催し「劇場・ホールの可変」について、特にその内の1テーマである「音響反射板の種類と傾向について」過去の調査研究に加え近年の動向を勘案して再構成し、JATET フォーラム 2018/19 において調査結果を報告した。

活動内容

(1) 部会の開催

下記日程で部会を開催し、部会の活動テーマである「劇場・ホールの改修プロジェクト調査研究」について協議した。

イ. 平成 30 年 4 月 16 日	第 57 回建築部会	JATET 会議室
ロ. 平成 30 年 7 月 5 日	第 58 回建築部会	JATET 会議室
ハ. 平成 30 年 8 月 20 日	第 59 回建築部会	JATET 会議室
ニ. 平成 30 年 9 月 28 日	第 60 回建築部会	JATET 会議室
ホ. 平成 30 年 10 月 26 日	第 61 回建築部会	JATET 会議室
ヘ. 平成 30 年 12 月 19 日	第 62 回建築部会	JATET 会議室
ト. 平成 31 年 1 月 21 日	第 63 回建築部会	JATET 会議室

(2) JATET フォーラム 2018/19 におけるセミナーの実施

JATET フォーラム 2018/19 において、「主要事例から見た音響反射板の種類と傾向を探る（続編）」を行った。

3) 機構部会

機構部会事業報告

活動概要

部会を毎月開催し、以下の活動を行った。

活動内容

(1) 第 81 回～第 90 回機構部会を開催した。

イ. 平成 30 年 4 月 19 日	第 81 回機構部会開催	JATET 会議室
ロ. 平成 30 年 5 月 17 日	第 82 回機構部会開催	JATET 会議室
ハ. 平成 30 年 6 月 21 日	第 83 回機構部会開催	JATET 会議室
ニ. 平成 30 年 7 月 19 日	第 84 回機構部会開催	JATET 会議室
ホ. 平成 30 年 9 月 20 日	第 85 回機構部会開催	JATET 会議室
ヘ. 平成 30 年 10 月 17 日	第 86 回機構部会開催	JATET 会議室
ト. 平成 30 年 11 月 21 日	第 87 回機構部会開催	JATET 会議室
チ. 平成 30 年 12 月 19 日	第 88 回機構部会開催	JATET 会議室
リ. 平成 31 年 1 月 23 日	第 89 回機構部会開催	JATET 会議室
ヌ. 平成 31 年 2 月 13 日	第 90 回機構部会開催	JATET 会議室

(2) 以下の指針の見直し、改訂を行った。

- イ. JATET-M-5090 舞台機構設備機器保守点検時における安全作業指針
- ロ. JATET-M-6040-1 舞台設備の運用操作の注意事項

- (3)演出空間内での仮設持込み機器の扱いについてのガイドラインについて検討した。
 イ. 部会での情報収集、協議を行った
 ロ. JATET 誌 83 号において「舞台機構持込機器への対応」と題して寄稿した。
- (4)小規模施設の事故に関する調査報告を行い、ホームページで公開した。
- (5)引綱ロープの引っ張り強度試験結果及び廃棄基準を調査し、ホームページで公開した。
- (6)JATET フォーラム 2018/19 において「最新の関連指針と新劇場の舞台機構設備」と題して講演を行った。

4) 照明部会

照明部会事業報告

活動概要

平成 30 年度においては、次に示すように定例照明部会を 6 回、「演出空間用 LED 照明器具表示規格研究会」、「LED 演出照明設備調査研究会」をそれぞれ開催し、下記の活動を行った。

活動内容

(1)照明部会

下記の日程で照明部会を開催した。

照明部会においては IEC 及び JIS 関連の動向の確認、基準協に関する報告、JATET 誌 83 号のテーマの検討、D 型 30A 接続器の規格の規格化、「LED 演出照明設備調査研究会」の報告、「演出空間用 LED 照明器具表示規格研究会」の報告、および提案を審議した。

JATET 誌 83 号は照明部会がテーマの提案をし、「『劇場・ホールにおける持込み器材、機器の対応』について」とした。

D 型 30A 接続器の規格は JATET-L-19210 演出空間用専用差込接続器 D 型 30A 規格として、規格化した。

イ. 平成 30 年 4 月 26 日	第 48 回照明部会開催	JATET 会議室
ロ. 平成 30 年 6 月 22 日	第 49 回照明部会開催	JATET 会議室
ハ. 平成 30 年 8 月 28 日	第 50 回照明部会開催	JATET 会議室
ニ. 平成 30 年 10 月 18 日	第 51 回照明部会開催	JATET 会議室
ホ. 平成 30 年 12 月 13 日	第 52 回照明部会開催	JATET 会議室
へ. 平成 31 年 2 月 14 日	第 53 回照明部会開催	JATET 会議室

(2)研究会

イ. 「演出空間用 LED 照明器具表示規格研究会」を 7 回開催し、フィルタ関連 DMX レベル表の測定方法、考え方について検討を行い、実機を使用した色味の実測を行った。その結果をフィルタ関連 DMX レベル表として、各メーカーの主な器具のレベルデータを WEB で開示することとした。

12 月には JATET ホームページに開示方法を発表した。この結果を 9 月の JATET フォーラム 2018 で発表予定だったが、胆振東部地震で中止になった。

改めて、2019 年 2 月 1 日に開催された、JATET フォーラム 2018/19 で実機を使用してセミナーを行った。

また、次のテーマとして次年度の事業計画である、照明器具の明るさや照射エリアについての考え方の統一に向けて、議論、検証を始めた。

ロ. 「LED 演出照明設備調査研究会」を 5 回開催し、劇場の持込機器電源盤盤の有り方について現状把握を行った。

各研究員メーカーが納入した 104 ホールの持込機器電源盤のスペックをリスト化し、記載フォームの整合性を確認した。

照明用持込機器電源盤スペックの集計リストの内容から、現状設備の傾向や特長について議論し、集計結果を複数の視点により傾向を分析した。

5) 音響部会

音響部会事業報告

活動概要

今年度は定例音響部会を 6 回開催し、下記活動内容に示す調査研究を行った。

JATET 誌 83 号では、テーマである「劇場・ホールにおける持込み機材、機器の対応」に関連した原稿を執筆した。JATET 誌 84 号では、編集担当として「舞台演出の未来”イマーシブ”」をテーマに原稿執筆及び編集を行った。

また、JATET フォーラム 2018/19 においては、「仮設電源の現状と持込機器の電源事情及び PA 電源の 200V 化について」、「(札幌文化芸術劇場) 新劇場の音響設備概要と特徴について」のセミナーを部会委員及び外部講師を招き実施した。

活動内容

(1)音響部会

今年度の事業計画で掲げた下記調査研究テーマについて活動を行った。

音響設備電源の要件並びに電力需要に関する調査研究

JATET 誌 83 号のテーマ「劇場・ホールにおける持込み器材、機器の対応」について、各音響部会委員に過去 2～3 年位の期間に計画及び竣工した物件の仮設音響電源の対応状況（給電方式、容量、幹線接続方式、接地、分岐接続方式、使用電圧）について部内アンケート調査を実施し、調査結果を取りまとめた。

また、ツアーカンパニーで普及が進む三相電源を例にその使われ方、効率的な運用及び安全に運用するための電源コネクター等を紹介し、今後、劇場・ホールの仮設電源環境改善に向けた提言を行った。

劇場等演出空間用音響設備の劣化診断・適正更新時期判定プログラムに関する調査研究

保守部門を有する会員各社から実務者を招集し、研究会を構成して調査研究を実施する予定であったが、具体的な活動成果は無かった。次年度は担当窓口を増やし調査研究を進めて行く。

デジタルオーディオネットワークの世界的な動向に関する調査研究

Avenu アライアンス傘下の企業が ProAV 機器の相互運用のために、AVB ベースの新たなプロトコル MILAN（ミラン）を発表。一方では、Audinate が Dante Domain Manager をリリースし、複数のオーディオネットワークに対しアクセス制限を含め

管理できる環境になってきているなど、オーディオネットワークの世界では、上記含めた複数のプロトコルがあり技術の進歩も著しい状況なので、今後も継続して動向を調査していくこととする。

「JATET 安全手帳」の取りまとめに伴う音響部門における安全留意事項の調査研究

安全手帳を作成するにあたり、劇場・ホールに常設設備として設置される舞台音響設備、すべての演出空間で使用される移動型音響設備機材、外部から持込み機材として設置される音響設備機材を対象とし、音響機材の安全な取り扱い方法、日常点検、維持管理について図表を用い安全手帳として取りまとめを行った。

次年度 JATET ホームページで公開する予定としている。

舞台連絡設備指針改定に向けた調査研究

舞台連絡設備の現状と今後求められる機能を調査するためアンケート調査を実施することとした。

今年度はアンケート手法を検討し、アンケート調査票の作成を行った。

次年度から用途毎にアンケート調査を4回に分け実施する予定としている。

定例音響部会は、下記のとおり6回開催した。

- イ. 第1回音響部会 2018年4月20日 15:00～17:00 (JATET 会議室)
- ロ. 第2回音響部会 2018年6月14日 15:00～18:00 (JATET 会議室)
- ハ. 第3回音響部会 2018年8月23日 15:00～17:40 (JATET 会議室)
- ニ. 第4回音響部会 2018年10月19日 15:00～17:30 (JATET 会議室)
- ホ. 第5回音響部会 2018年12月21日 15:00～17:30 (JATET 会議室)
- ヘ. 第6回音響部会 2019年2月15日 15:00～17:30 (JATET 会議室)

(2) 研究会

舞台連絡装置指針改定を目的として、「舞台連絡設備研究会」を発足した。

研究会活動としては、連絡装置として重要な役割となるインターカムについて最新の機器構成・機能・性能等を確認するため部内セミナーを輸入代理店の協力を頂き実施した。

6) 映像部会

映像部会事業報告

活動概要

映像部会では、進化するネットワーク技術を中心とした映像システムの将来動向を把握することにより、「劇場間ネットワークとクラウド」をテーマとした研究活動を進めて来ている。映像技術を取り巻く技術動向は、昨年10月に開催された「CEATEC JAPAN 2018」、11月に開催された「Inter BEE 2018」における動向を中心に議論を進めてきた。何れも2020年、東京オリンピック・パラリンピックの開催を1年半後に控え、2020年以降のメディアの世界を見据えた取り組みが展開されていた。

12月1日には、衛星放送(BS)による新4K・8K放送が開始された。高精細映像や22.2チャンネルのサラウンド音響によるコンテンツは、イマーシブなリアリティをオーディエンスに届ける展開を始めている。“映像は「体験」になる。”が、新4K・8K放送のキャッ

チフリーズになっている。これ等は、テレビ放送を変えるだけでなく、多様なコンテンツを創りだし、そして劇場やホールなどの演出空間にも、今までとは違ったリアルな体験の場をもたらすことになる。

今年度実証的な実験が始まる新しい通信インフラ「5G」により、大容量データの低遅延通信が可能となるなど、通信ネットワーク環境は大きく変革する言われている。オリンピック以降に向けて、劇場を取り巻く環境も、劇場の内部での活用も含め、外に向けた情報の発信等においても、新たな展開に向けた取り組みが求められるものと捉え、研究活動を進めてきた。

研究活動の成果

平成30年度は、映像部会/研究会を7回開催した。

「劇場・ホール等の映像のデジタル化、ネットワーク化への課題」をテーマとして研究を進めて来ている成果を、JATET フォーラム 2018（札幌）のセミナーに向けて、「演出空間での仮設設備におけるデジタル伝送及び光ケーブルの活用事例」、「デジタル通信の基本と映像設備のインフラとしての光ケーブル及びネットワーク概要」として取りまとめた。セミナーは残念ながら中止となったが、取りまとめた情報は、今後関係者に向けた資料として活用が期待される。

JATET フォーラム 2018/2019（座・高円寺）においては、来年度の研究テーマ「劇場間ネットワークとクラウド」につながるものとして、パブリックビューイングを目的とするライブエンターテインメントの企画について、IMAGICA グループのプロデューサー諸石氏の講演を元に、プロデューサーの視点から見た劇場・ホールのインフラ等について、有意義なディスカッションが行われ、JATET の今後の取り組みに資する成果が得られた。当初計画した、外部講師による研究会、ネットワーク技術や持ち込み機材の運用状況に関する調査研究は、諸般の状況により実行できていないため、来年度に実施することとしたい。

JATET 誌 84 号のテーマ「イマーシブ」に対する映像部会の投稿記事については、平井副部会長のインドネシアにおけるイマーシブ音響デザインの実践記録を元に、映像と音響の持つ共通機能を連携させることによるイマーシブ環境の実現に向けた研究成果を取りまとめた。

イ. 平成 30 年 5 月 22 日	第 62 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室
ロ. 平成 30 年 8 月 23 日	第 63 回映像部会・研究会開催	(株) コマデン
ハ. 平成 30 年 9 月 25 日	第 64 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室
ニ. 平成 30 年 11 月 9 日	第 65 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室
ホ. 平成 30 年 12 月 14 日	第 66 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室
ヘ. 平成 31 年 1 月 28 日	第 67 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室
ト. 平成 31 年 3 月 13 日	第 68 回映像部会・研究会開催	JATET 会議室

7) 広報部会

広報部会事業報告

活動概要

平成 30 年度、隔月 1 回を原則に次に示すように定例広報部会を 6 回開催した。

活動内容

(1)定例部会

定例部会では、年間を通じて、公益法人としての広報活動について検討した。

イ. 平成 30 年 5 月 7 日	第 21 回広報部会開催	JATET 会議室
ロ. 平成 30 年 7 月 9 日	第 22 回広報部会開催	JATET 会議室
ハ. 平成 30 年 9 月 10 日	第 23 回広報部会開催	JATET 会議室
ニ. 平成 30 年 11 月 5 日	第 24 回広報部会開催	JATET 会議室
ホ. 平成 31 年 1 月 21 日	第 25 回広報部会開催	JATET 会議室
ヘ. 平成 31 年 3 月 8 日	第 26 回広報部会開催	JATET 会議室

(2)JATET フォーラム 2018/2019 でのアンケート実施

2019 年 2 月 1 日（金）、座・高円寺 2 で開催された「JATET フォーラム 2018/19」において、参加者アンケートを実施した。

(3)JATET リーフレットについて

「JATET リーフレット 2017」の配布に協力した。

英語版リーフレットをHPにて展開するための検討を準備作業を行った

(4)JATET 劇場演出空間技術展 2019 への協力

2019 年 8 月 30 日～31 日に新国立劇場中劇場にて開催が予定されている JATET 劇場演出空間技術展 2019 にておける JATET 広報計画についての立案、検討を行った。

3.JATET フォーラム 2018/19

当初、2018 年 9 月 6 日～7 日に札幌文化芸術劇場での開催を予定しており、9 月 5 日に現地にて準備作業を行なったが、9 月 6 日未明に発生した北海道胆振東部地震の影響により中止となり後日、日程と会場を改めての開催に計画が変更となった。

平成 31 年 2 月 1 日「座・高円寺」にて JATET フォーラム 2018/19 として開催した。152 名（うち、会員 124 名 会員扱い 21 名 非会員 7 名）の参加を得て、1 日で技術系 5 部会のセミナーを開催し盛況に終了した。

4.JATET 誌

JATET 誌は平成 28 年度よりフルカラーで発行している。

JATET 誌 83 号は照明部会が編集担当部会となり企画、平成 30 年 9 月 1 日に「劇場・ホールにおける持込み器材、機器の対応」を特集し 2,600 部を発行した。約 1,400 部を全国の主要公共ホール・公共劇場に、100 部を関係官庁・関連団体に、1,000 部を JATET 会員及び広告主に無料配布した。

JATET 誌 84 号は音響部会が編集担当部会となり企画、平成 31 年 2 月 1 日に「舞台演出の未来“イマーシブ”」を特集し 2,500 部を発行した。約 1,400 部を全国の主要公共ホール・公共劇場に、100 部を関係官庁・関連団体に、1,000 部を JATET 会員及び広告主に無料配布した。

5.JATET ニュースについて

2018 年 5 月 7 日（月）に JATET ニュース第 195 号を発行し、その後 2019 年 3 月 29

日（金）に JATET ニュース第 206 号を発行するまで、計 13 回発行した。
読者数は、平成 30 年度末に 2,200 人超を確保した。

以上

付属明細書は無し